

議員として、議会内外で「議会活動」と「地域活動」を行ったことにより実現・解決した市民要望や市政課題、あるいは市内外の組織・団体への役員就任など、様々な話題(トピックス)があります。ここではその内容についてお知らせします。

**課題、要望の解決・実現**

**○防災対策**  
防災力向上のため、国から国有地の占用許可を取り付け、本郷地区内に防災倉庫を設置(倉庫は自治会が設置)



**○道路施設の新設**  
歩行者等の交通安全確保のため、美幸町地区内に視線誘導施設を新設



**○空き地対策**  
住環境向上のため、市を通じて昭和町地区内の空き地所有者に対し適正な管理を要請



**○道路施設の改修**  
交通安全対策のため、本郷地区内の損壊したガードレールを改修




**○道路改修**  
歩行者等の交通安全確保のため、横田町3丁目地区内の集水溝を改修




**○街灯新設**  
防犯、交通安全対策のため、長江・内免・四屋・上四屋地区それぞれに街灯を新設



**○街灯新設**  
防犯、交通安全対策のため、長江・内免・四屋・上四屋地区それぞれに街灯を新設



**○街灯新設**  
防犯、交通安全対策のため、長江・内免・四屋・上四屋地区それぞれに街灯を新設



**○街灯新設**  
防犯、交通安全対策のため、長江・内免・四屋・上四屋地区それぞれに街灯を新設



**○道路改修**  
車両等の交通安全確保のため、北陸電力や高岡ケーブルネットワークが設置する瑞穂町地区内の電柱等を道路敷地外へ移設



**○教育環境整備**  
生徒のより良い育成を図るため、空き教室を活用して空調設備2台を有する多目的空間を整備(同窓会と学校とで連携し、高岡西部中学校創立70周年を記念して整備)



**○道路改良**  
下窪地区内の傷んだ道路の再舗装及び白線の再敷設



**○道路施設の新設**  
車両等の交通安全確保のため、交通事故が頻発する美幸町地区内の交差点に、カーブミラーを設置すると共に白線を敷設



**役員就任**

- 高岡青年コミュニティ会議事務局長**  
本年4月、(公社)高岡青年会議所、高岡商工会議所青年部、高岡伝統産業青年会の高岡青年3団体の役員等で組織する同組織の事務局長に就任。
- 国境なきUNDOKAI実行委員長**  
本年4月の設立会議にて委員長に就任。
- 高岡市立西条公民館運営委員会相談役**  
本年4月の総会にて相談役に就任。
- 自由民主党富山県支部連合会青年局学生部担当委員長**  
本年5月の定期総会にて学生部担当委員長に就任。
- 高岡市議会関連の各役職**  
本年の「高岡市議会11月臨時会(組織議会)」において次の役職に就任。  
議会運営委員会副委員長、民生病院常任委員長、議会改革検討委員会委員、港湾・公共交通対策特別委員会委員、小矢部川中流水害予防組合議会議員、富山県後期高齢者医療広域連合議会議員、民生委員推薦会委員、国際交流協会理事、放置自転車対策審議会委員、緑化審議会委員、都市計画審議会委員

[高岡市議会議員]

# 横田の政治りぽーと

せいじ SEIJI's REPORT

2018年新春  
第8号

次号(第9号)から年1回の発行になります。  
編集内容を更新した新形態で、引き続き私の活動をお伝えして参ります。

Challenge your future!



2期目も初心忘れることなく、これまで以上に高い運動量を保ちながら、誠実かつ懸命に議員活動に取り組みます!

(写真左上) H29.10.23 当選証書付与式 (写真右) H29.12.12 高岡市議会12月定例会(一般質問)

**横田せいじ プロフィール**

- 自己紹介**
  - 生年月日 昭和55年5月13日(37歳)
  - 高岡市内免生まれ、美幸町在住
  - 趣味特技 野球、空手、登山、スキー・スノーボード、読書
- 経歴**
  - 川原小学校、高岡西部中学校、高岡第一高等学校、富山県立大学工学部卒業
  - 平成15年 高岡市役所入庁
  - 『都市計画課(地域交通担当)』で、万葉線やコミュニティバスなどの公共交通政策に、『総務課(危機管理室)』で、防災や国民保護などの危機管理政策及び選挙業務に、『財政課(資金、財政・調査担当)』で、予算編成や起債、決算分析などの財政政策に携わる
  - 平成24年 高岡市役所退職
  - 平成25年 高岡市議会議員(初当選)

- 現役職資格等**
  - 富山県飲食業生活衛生同業組合 高岡支部顧問
  - 高岡調理師会顧問
  - 高岡市スキー連盟副会長
  - 高岡市相撲連盟副会長
  - 高岡市消防団和田分団員
  - 高岡市スポーツ推進委員
  - 高岡商工会議所青年部員
  - (公社)高岡青年会議所地域づくり室長
  - 高岡カラコムクラブ会員
  - 南西リーグスポーツ少年団野球大会副会長
  - 西条スポーツ少年団育成会副会長
  - 西条スポーツ少年団育成会野球部顧問
  - 西条校区青少年指導委員会顧問
  - 西条校下体育振興会役員
  - 西条校下社会福祉協議会顧問
  - 国条橋運動広場管理協会事務局長
  - 国条橋パークゴルフクラブ顧問
  - 美幸町自治会相談役
  - 美幸町高齢者見守り隊事務局長兼会計
  - 内免神明町獅子舞保存会員
  - 高岡第一高等学校第38回生同窓会長
  - 高岡西部中学校同窓会副会長
  - 国際空手道連盟極真会館初段、審判資格
  - (財)日本体育協会公認スポーツリーダー・スポーツ少年団認定員
  - 自由民主党富山県支部連合会 青年局学生部担当委員長
  - 自由民主党高岡市連合支部青年局幹事長
  - 俳優 古村勇人富山後援会事務局長
  - 映画「デンサン」実行委員会副会長

発行 高岡市議会自民同志会  
編集 高岡市議会議員 **横田せいじ** 〒933-0954 高岡市美幸町1-2-55  
TEL (0766) 25-4017 FAX (0766) 25-4007  
E-mail office@yokotaseiji.net HP http://www.yokotaseiji.net/  
FB http://www.facebook.com/yokotaseijikouenkai/

**ごあいさつ**

あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、すこやかに新春をお迎えのことと存じます。2018年の年頭に当たり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。  
旧年中は、本市において3つの選挙(7月高岡市長選、10月高岡市議選、同月衆院選)が執り行われ、それぞれで頂戴しました皆さまのご支援に心より御礼申し上げます。特に私自身が候補者となって臨んだ「高岡市議会議員選挙」には、地域を始めとする有権者の皆さまから格別のご高配を賜ったところであり、この場をお借りし、改めて深く感謝申し上げます。  
また、平成25年11月の高岡市議会議員1期目の任期開始以降、「政治が皆さまにとってより身近で、より開かれたものとなるように」との強い想いをもち、半年に一度、1期4年の間に8回の発行を目指して取り組んできた本紙「横田の政治りぽーと」も、今回でちょうど第8号を数えるに至ったものであり、これまでの皆さまのご厚情に重ねて御礼申し上げます。  
ご案内の通り、昨年11月からの新任期は、私も議会改革検討委員会の一員として取り組んだ議員定数3名の減によって議員総数が27名、そのうち6割近い15名が私と同じ当選2回あるいは

初当選という議会構成となり、議会や所属党派「自民同志会」における私の役割はこれまで以上に重要なものとなってきております。またそうした中で、市議選後から昨年末にかけ、「40億円以上の財源不足」、「114施設の公共施設削減」、「新総合体育館の着工凍結及び老朽化した市民会館の休館」など、本市を揺るがすニュースが大々的に報じられており、議員あるいは議会の果たすべき役割、住民から寄せられる期待がこれまで以上に増幅しています。  
こうしたことを踏まえ、この2期目も職責の重さを噛みしめながら、初心忘れることなく、これまで以上に高い運動量を保ちつつ、誠実かつ懸命に議員活動に取り組むものですが、今号にも記載の通り、役職や活動の量・質ともに増加を続けておりますので、物事の緊急度・優先度・重要度等を総合的に勘案しながら、自身に与えられた限りある時間や財源を最大限活かして活動に邁進する所存であります。どうか皆さまには今年1年、そして今任期も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。  
結びに、本年も皆さまが健康で幸多き年であることを心から願い、今号発刊にあたってのご挨拶とします。

横田誠二

# レポート 議会活動

高岡市議会は年4回定例会を開催しており、全議員には提出された議案や市政一般に対して質問できる権利が与えられています。この権利をしっかりと使い、各定例会で質問に立ちました。ここではその内容についてお知らせします。(詳細は横田せいじ公式HPに掲載)

## 平成29年6月定例会

### 【高岡駅前東地区の整備について】

**Q** 今春から運営が始まった富山県高岡看護専門学校について、同校関係者から話しを伺ったところでは、生徒たちの中には昼食を取るための飲食店を求める声があり、(6月)8日の朝刊に、高岡駅周辺で学割サービスを導入する飲食店が増えているとの報道もあったが、今後は生徒が定員上限の360名まで増加する見込みであるし、何より駅前で開校した目的である「まちの活性化」を推進するためにも、日常的に学生がま

ちを回遊するための工夫が必要。  
今回のこうした話しを契機に、昼食のみならず、学校帰りに立ち寄れる場所など、生徒が学校の授業以外で何を求めているかを把握するための実態調査を行うと共に、当該情報を商工会議所や商店街連盟など関係各所に伝達することで民間開発を誘導し、日常的にまちが賑わうための仕組みづくりに取り組むべきと考えるが、所見は。

**A** 今後は、学生の意見を聴くアンケート調査などの実態調査を行い、民間開発の誘導につなげていく。

**Q** 学校開校時、生徒の保護者から駐車場を心配する声があったとのことだが、同校が入居する複合ビル「Sorae高岡」は、利用者の利便性確保のため、高岡駅及び中央駐車場を地上2階部分で直接行き来出来るよう整備されていること、学校の授業がある平日は中央駐車場に比較的空き状況があることを踏まえ、駐車場の利用率及び生徒の利便性向上を図るため、何かしらの利用促進策を検討してはと考えるが、所見は。

**A** 看護専門学校生を対象とした中央駐車場の利用促進策については、利用者負担の公平性の面や、料金面における周辺民間駐車場との兼ね合いなど課題もあると考えている。同校は公共交通の利便性が高い場所に立地しており、公共交通を利用して通学し、放課後等には、まちなかへも足を運んでいただきたい。

### 【空き地対策について】

**Q** 持続可能なまちづくりとの観点から空き地対策について伺う。と言うのも、今任期開始からこれまでの間、空き地の土地所有者が(当該土地の管理を)放置しているがために、草が生い茂って虫が発生するとか、ゴミの不法投棄を招いて不衛生なもので何とかならないかといった相談を各地で頂いてきたからである。本市では「空き家バンク」は既に設立されているが、先進自治体に倣い、「空き地バンク」を創設してはと考えるが、所見は。

**A** 議員ご提案の件については、「空き家情報バンク」に空き地の情報も併せて登録し、運用できるように改善を図っていく。

### 【道路網の整備について】

**Q** 道路は都市交通の動脈とも言われるが、本市を取り巻く環境の変化を見ると、わずか10年ほどの間に、福岡町との合併による市域の拡大、北陸新幹線の金沢開業による飛越能地域や、「とやま呉西圏域」連携中枢都市圏の形成による広域行政の進展などから、本市へのアクセス向上や中心市街地の交通

分散を図る必要性が高まっていると言える。

本市の道路関連計画としては、平成24年3月に都市計画道路見直し計画及び戦略的道路について取りまとめられたところであり、この中で「2環状5放射道路の整備」が本市幹線道路整備の目標の1つに掲げられていると存じている。

この2環状のうち、内環状は完成し、外環状線を残すのみとなっているが、完成に必要な未整備区間である「北島牧野作道線」は、昭和12年に都市計画決定された「四屋城光寺線」を振り出しとし、現在の路線名称及び延長となっているもので、相当の年月が経過している。

また、未整備であることで、長慶寺地区の工場地帯へアクセスする大型車両が生活道路を走行する状態が長く続いており、通行車両の利便性向上だけでなく、歩行者等の交通安全確保のためにも早期整備が望まれる。

未整備区間のうち、長慶寺から波岡間の今後の整備予定について伺う。

**A** 環状道路としての機能が早期に発現されるよう、波岡から長慶寺の区間の整備促進に向け、引き続き、国、県に対して働きかけていきたい。

**Q** (北島牧野作道線の)残る未整備である波岡から北島間だが、これを含む「北島牧野作道線」と、その先の駅南方向へと続く「下伏間江福田線」は、現在の都市計画決定では国道8号を介して接続されているが、環状道路の効果が最大限発揮されるには直接連結することが望ましいと考える。当局の所見は。

**A** 北島牧野作道線の波岡から北島間については、外環状線としての連続性の面で見直しが必要な路線としており、現ルートの見直しを含め、検討していきたい。

## 平成29年9月定例会

### 【安全安心なまちづくりに向けて】

**Q** 先の6月定例会以降、本市においては7月1日及び25日に、大雨による被害が生じており、他県でも「平成29年7月九州北部豪雨」を始め各地で自然災害が発生している。本市では「緊急浸水対策行動計画」を基に鋭意各種施策に取り組んできているが、特に今定例会ではハード対策のうち、河川改修等の治水対策について伺う。

と言うのも、先月(8月)末に発生した大雨で、川原から西条小学校区内を流れる四屋川が溢水寸前となり、住民から助けを求める声が寄せられたからであり、さらに言えば、前述の「緊急浸水対策行動計画」の策定要因となった平成24年7月の豪雨災害で、国(国土交通省)の資料によれば、流域全体で100戸以上の浸水被害を出したのも、この四屋川だからであり、本市が管理する25本の準用河川の中でも、早期対応が望まれる河川の1つと認識している。

これまで平成26年と27年に四屋川の改修に先立つ関連予算を付け、特に27年には外部委託による調査を行ったと伺っているが、平成29年度に至るまでの改修に向けた議論や検討の経過、そして今後の方針について伺う。

**A** これまでの検討においては、雨水管の新設や調整池の設置、既設排水路の改修など総合的に取り組む必要があるとしているが、事業費の確保等の課題があり、これらの課題を踏まえた検討を進め、できるだけ早い時期に整備方針を決定していきたい。

### 【持続可能な社会の構築に向けて】

**Q** オリンピック開催に向け様々な準備が進められているが、その1つに公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会では、「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」と題した取り組みを企画・実行中であり、本市もこれにいち早く参画している。

プロジェクト始動当初から県内で先駆けて始められたことは大いに評価されるべきと考えるが、今後はこの取り組みをさらに広く周知し、より多くの市民の方々に参加して頂くことが大切と考えるが、今後の市の方針は。



「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」実施に向けた小型家電回収ボックス(市役所1階にて)

**A** 本プロジェクトはごみの減量化等を図る上で、また、市民にその意識を持って頂く上でも、またとない取り組みであり、より広がりを持った取り組みとしていくことが肝要である。そのため本年10月からは、デジタルカメラ等を対象品目に加え、合わせて9品目について回収する。今後、対象品目拡大のPRを行い、このプロジェクトがより大きな成果をあげられるよう努めていきたい。

**Q** 6月26日に、有識者で構成する「所有者不明土地問題研究会」が行った中間整理に焦点を当て質問を行う。今回の中間整理の内容は、不動産登記簿等により所有者が直ちに判明しない、または判明しても所有者に連絡がつかない土地、これを「所有者不明土地」と定義づけ、その土地の総面積が、九州の368万haよりも広い、約410万haに達するとの推計を示すなどしたものである。

今後、多死社会・大量相続時代を迎える日本において喫緊の課題であるし、この先何十年も経過して問題が発覚した時には既に対応が困難な状況となっていることも明白であるので、早めの対応が求められる。

そこで、市ではまずは実態調査から始める必要があるが、今後、所有者不明土地問題研究会において必要な施策に関する検討もなされるとのことなので、今定例会では当該中間

# レポート 地域活動

議員活動は、「議会内」と「議会外」での活動に大きく分けられます。「高岡の活性化」と「住み良い地域づくり」実現のため、議会外でも様々な活動を行っています。ここではその内容についてお知らせします。

国宝瑞龍寺 春のライトアップと門前市。 ボランティアとして参画



H29 4/29



H29 4/19 獅子舞の保存継承に向けた取り組みを求める意見書



H29 5/7 映画「デンサン」高岡プレミア試写会(5月5~7日、20~21日の5日間実施)



H29 5/25 第2回高岡市議会「議会報告会」



H29 5/26 映画「デンサン」学校への出前上映(高岡錚物発祥の地、金屋町を有する西条小学校にて)



H29 7/4 映画「デンサン」出前上映(高岡西部中学校にて)



H29 7/7 高岡第一高等学校にて講演



H29 7/29 西条小学校の立山登山引率



H29 7/30 映画「デンサン」南砺プレミア試写会にて、多分化共生社会に向け、実行委員長 俳優や開催地の田中南砺市長と



H29 8/20 映画「デンサン」南砺プレミア試写会にて、多分化共生社会に向け、実行委員長として「国境なきUNDOKAI 2017」を開催



H29 12/13 高岡第一高校にて講演